

QQEnglish寄付講座

英語コミュニケーション特訓講座

– Callan Method Online English –

この講座は、ヨーロッパ最大の語学学校「CALLAN SCHOOL」が開発したカランメソッドを活用したオンライン型の英会話学習です。

ドラッカーをさらに深く学び、その考え方を実践するためにも、世界中のドラッカーを学ぶ人々との交流が大切になります。そこで今回、英語コミュニケーション力を向上させるために、カランメソッドによる基礎力特訓講座を企画しました。

【Callan Method(カラン・メソッド)とは？】

「英語脳」(英語に対するパターン認識と処理スピード)を徹底して訓練する学習法である。カランメソッドのレッスンでは、先生の質問に対して生徒が瞬時に答えることを繰り返すのに加え、先生が通常より速く喋らなければならないという決まりがある。

普通のネイティブが話すスピードが1分間に150~180単語であるのに対し、カランメソッドコースの先生はあえて1分間に200~230単語のスピードで話す。実際、25分のレッスン中で5,000語もの単語を聞いたり話したりする。この状況で生徒は常に先生の言葉に神経を集中せざるを得なく、また、先生のガイドにより強制的に瞬時に答えていくことで、母国語で翻訳するプロセスを強制的にストップさせる。これによって無意識のうちに反射的に英語を返答できる「英語脳」を訓練する。

「英語脳」が形成されることにより、自分の持っている「英語力」(語彙・熟語・文法など)へのアクセススピードが格段に向上する。特に「これまで英語の勉強は沢山したけれど、英語が話せない、話す自信がない・・・」と痛感している方には最適の学習法である。

形式 カランメソッドによるオンライン英会話学習を行う。

期間 2011年9月~2011年12月 160レッスン(1レッスン25分)

定員 明治大学生20名

受講料 無料

レベルテスト

受講生は受講の前後に英語コミュニケーション力のレベルテストを受ける。

主催 明治大学 文明とマネジメント研究所

明治大学 ユビキタスカレッジ運営委員会

協賛 パナソニック システムソリューションズ ジャパン / 大日本印刷 / 日本電気 /

QQEnglish / エデュース / ニューロネット

連絡先 Email : bunmei.management@gmail.com

Callan Method

カランメソッドによって日本人が英語を話す上で弱いとされている部分が改善されます。

正確な表現が身につく

実際の会話では時にYes、Noだけで回答することも可能だが、カランメソッドではフルセンテンスでの回答を徹底していく。フルセンテンスで話す習慣をつけることにより正確な文法が身につく。

冠詞の正しい使い方もマスター

カランメソッドでは日本人に特に難しいとされる、冠詞 a と the に関しても正確な回答が厳しく要求される。正確な使用方法を繰り返し練習することで、身体に覚え込ませる。

英語特有の時制（現在完了、過去完了、未来完了など）をマスター

誰もが苦労する英語の時制。英語学習者は話すときにも聞くときにもこの点がおろそかになりがちだが、英語圏の生活の中で「時制」を使いわけるシーンは頻繁に現れる。混乱せずに正しい時制を使えるようになるよう、カランメソッドでは時制の使い方も繰り返し練習する。

日本人の苦手な発音を矯正する

L と R、S と TH、B と V 等、日本人の苦手な発音を丁寧に直していく。

ネイティブの発音が聞き取れるようになる

I'm、You're など聞き逃しがちな短縮形を意識的に用いることで、実践的なリスニング力を身につける。